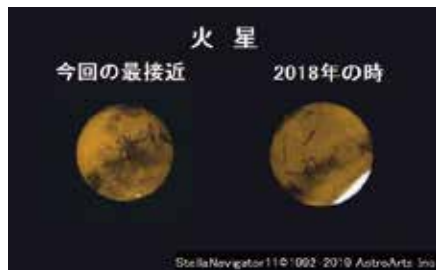


善兵衛ランド

☎072-447-2020



近し、今、観望好機です。大接近だった2018年よりは遠いものの、「準大接近」といわれるほどの接近で、望遠鏡で見てもあまり差はありません。また、10月6日に最接近したあとも、当分の間(11月末頃まで)、大きさもあまり変わらず観察できます。

火星は、地球のひとつ外側を、約1年11カ月かけて公転しています。地球と同じく岩石でできた惑星で、大きさは地球の半分ほどです。全体的に赤っぽく見えるのは、表面の岩石や砂に酸化鉄(赤さび)が多くふくまれているためです。

岩石の成分や地形の影響で、黒っぽい模様になっていて、条件が良ければ模様も望遠鏡で見ることができます。

★天文イベント

観測ドームは入室5人程度の制限があります。入室できない場合はご了承ください。

①秋の星座観測会 [ID6984]

10月16日(金)午後7時～

②星空の下でヨガ [ID5282]

10月24日(土)午後7時～

③秋の企画展 [ID22912]

「はやぶさ2とリュウグウ展」

11月1日(日)～23日(月)

◆①③は申込不要②は要申込。10月10日(土)から電話受付。

★月の観測

10月22日～24日・29日が適しています。

★惑星の観測

昼間、金星が午後3時頃まで観察できます。

夜間は、火星・木星・土星が観察できます。

★10・11月の休館日

水曜、11月5日(木)・24日(火)

※10月30日、11月30日は集会室と多目的室のみ利用できます。



宇宙教室
かいづかコスミックカレッジ

10月31日(土)

毎年人気の宇宙教室！

今年の会場は、東山小学校(昼の部)と善兵衛ランド(夜の部)です。



▶対象 小・中学生(小1～3年生は保護者同伴)▶申込 10月10日(土)午前9時から、住所・氏名(子どもと保護者)・学年・電話番号を電話・ファックス・Eメールで▶申込・問合せ先 善兵衛ランド☎072-447-2020、Fax072-447-0149、Eメールzenbe-h@city.kaizuka.lg.jp

区分	時間・場所	内容	定員(先着順)
昼の部	午後1時～ 東山小学校	・宇宙ってどんなところ？ ・超低温実験！宇宙では身の回りのものはどうなる!? ・ペットボトルロケットを作ってみよう！	20人 (要申込) ※準備物があります。
夜の部	午後7時～ 善兵衛ランド	天体観測(秋の星座)	なし (申込不要)

自然遊学館

☎072-431-8457

火曜定休

なぎさの生きもの

近木川河口のなぎさで生きものを観察しましょう。

現在問題になっているプラスチックゴミの清掃も行います。

▶日時 10月17日(土)午後0時30分～3時30分(雨天中止)▶場所 近木川河口▶対象 小学生以上(小・中学生は保護者同伴)▶定員 30人(定員になり次第締切)▶講師 日下部敬之さん(大阪府環境農林水産総合研究所職員)▶申込 10月5日(月)から電話で



海藻おしば
ポストカード作り



色々な海藻を使って、あなただけのポストカードを作ませんか！ポストカードは乾燥ラミネート後、後日返送します。(作品返送2枚で84円切手、3枚以上で94円切手を当日ご用意ください)

▶日時 11月1日(日)午後1時30分～3時30分▶場所 館内多目的室▶対象 小学生以上(小・中学生は保護者同伴)▶定員 20人(定員になり次第締切)▶講師 河原美也子さん(海藻おしば協会認定指導員)▶申込 10月5日(月)から電話で

図書館

☎072-433-7200

◆おはなし会(土曜、午前11時～)

▶10月10日・17日・24日 1階絵本コーナーまたは2階視聴覚室で、絵本を読んだり紙しばいをします

◆本好きのお母さん集まれ！

本の紹介や「本」をキーワードに楽しくおしゃべりをします。

子どもを預けてゆっくり図書館の本を選んでいただく時間もありますよ。

▶日時 10月21日(水)午前10時～11時▶場所 2階視聴覚室▶対象 就学前の子どもと母▶定員 5組程度(定員になり次第締切)▶締切 10月19日(月)午後5時

◆あけてビックリ！わくわく袋2020

図書館で選んだ3冊の図書を袋に入れて貸出します。何が入っているかはお楽しみ！

▶日時 11月7日(土)午前11時30分～▶場所 2階視聴覚室前▶貸出数

①就学前・小学校低学年向け各15袋②小学校中学年向け10袋③小学校高学年・中学生・一般向け各5袋(無くなり次第終了)

※今月の映画会は中止します。

◆10・11月の休館日

火曜、10月31日(土)、11月4日(水)・23日(月)・30日(月)



★10月14日(水)

サンシティ貝塚管理棟前

15:00～16:00

★10月21日(水)

フラフリータウンA棟前

15:15～16:00

★10月28日(水)

蕎原会館

15:30～16:00

※都合により、日時の変更を行うことがあります。

生きものだいすき！「マハゼ」

ハゼ科の仲間は海産魚類の中では最も多くの種数を誇りますが、その中で代表種に挙げられるのがマハゼ(真鯨)であり、一般にハゼというときは、ふつう、マハゼを指すことが多いです。都市部の河口にもいる身近な魚で、そういえば昔、ハゼの子どもを主人公とした「ハゼドン」という人気テレビアニメも放映されていました。50代以上のかたなら覚えておられるかもしれませんね。

頭が大きく、口先が長い(上あごは下あごより前に突出)のが特徴で、内湾や河口域の砂泥底に生息します。初夏から秋にかけてゴカイや甲殻類を食べて成長し、全長20cmを越すほどになります。

昔から娯楽として釣りの対象とされ、庶民が船釣りに興じる様子が江戸時代の絵図に残ります。



秋になると旬を迎えたマハゼを求めて、近木川の河口でもハゼ釣りをする人で賑わいます。美味しい魚で、ぷりぷりの白身は天ぷらに合います。

問合せ先 自然遊学館☎072-431-8457